

平成 28 年 11 月 1 日

報道関係各位

東京都港区赤坂 1-11-44
株式会社 QLife (キューライフ)

抗がん剤の副作用

「気分の落ち込み」「倦怠感」「口内炎」などの抗がん剤の副作用

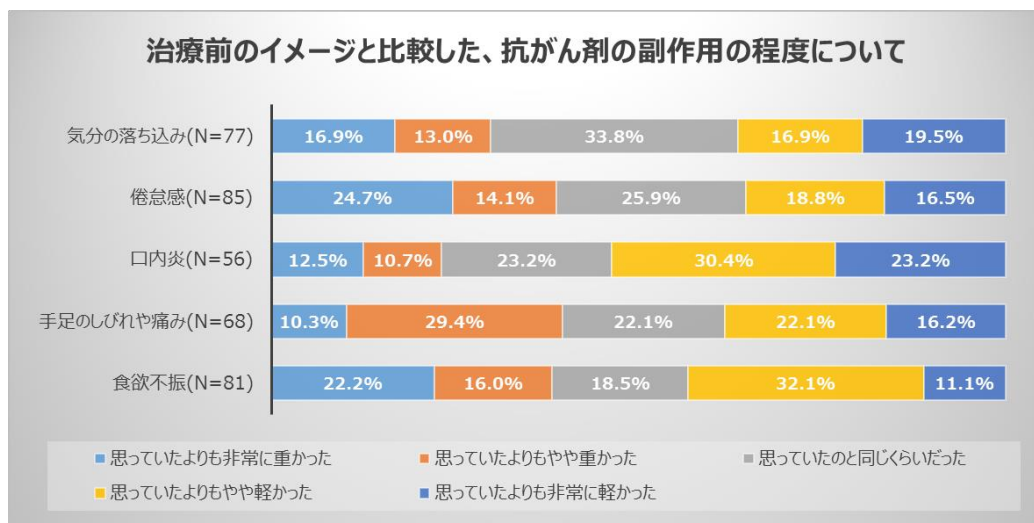
半数以上が「思っていた程度と異なる」

約 4 人に 1 人が「抗がん剤の副作用軽減のために、漢方薬を使ったことがある」

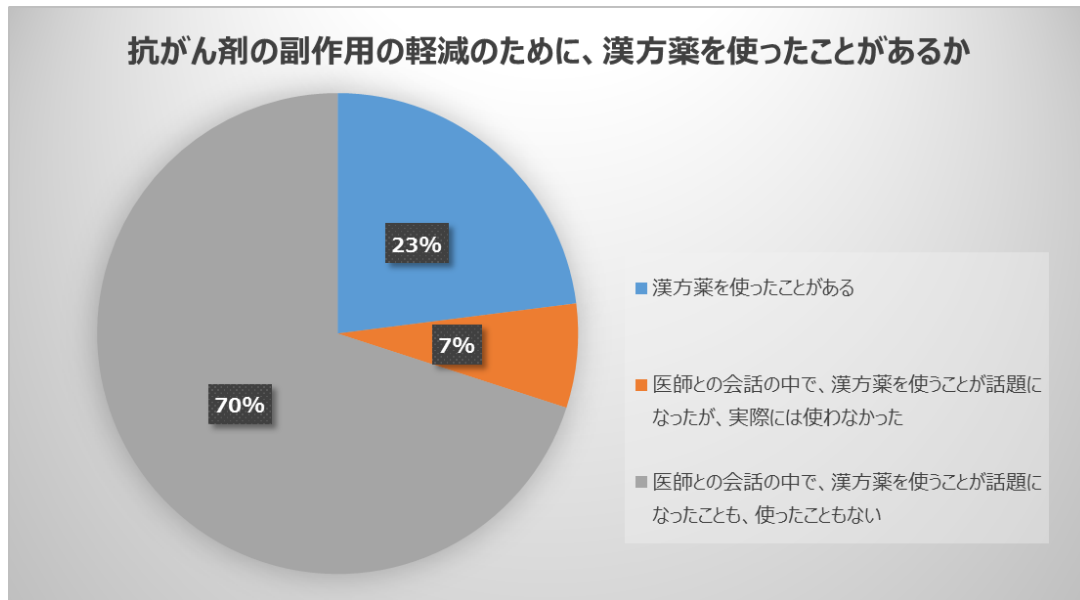
漢方専門メディア「QLife 漢方」 がん治療と漢方 患者実態調査

月 600 万人が利用する日本最大級の病院検索・医薬品検索・医療情報サイト群ならびに医療者向けサービスを運営する株式会社 QLife (キューライフ / 本社: 東京都港区、代表取締役: 山内善行) は、漢方薬の効果や効能、医学的・科学的情報を、わかりやすく伝える漢方専門 web メディア「QLife 漢方」(<http://www qlife-kampo.jp>) で、抗がん剤治療を受けたことのある人を対象に、抗がん剤の副作用に関するインターネット調査を行った。調査期間は 2016 年 9 月 28 日～10 月 3 日。

抗がん剤の副作用として代表的な「気分の落ち込み」「倦怠感」「口内炎」「手足のしびれや痛み」「食欲不振」について、その副作用の程度が治療前に見聞きしていたイメージと異なるかどうかについて聞いたところ(「症状無し」は除外)、「思っていたのと同じくらいだった」と回答したのは 2～3 割前後にとどまり、治療開始前のイメージとギャップがあることが分かった。「倦怠感」「手足のしびれや痛み」「食欲不振」でそれぞれ 4 割弱の患者が思っていたよりも「非常に」「やや」重かったと回答。一方、口内炎では半数以上が思っていたよりも軽かったと回答した。



がん治療における漢方薬の効果については、科学的にも解明がすすんでおり、信頼できるエビデンスや論文も次々と発表され、漢方薬を処方する医師も増加している。今回の調査でも 3 割が「漢方薬を使ったことがある」「(医師との会話の中で)漢方薬を使うことが話題になった」と回答した。



QLife 漢方 「特集・がん治療と漢方」 <http://www.qlife-kampo.jp/cancer>

<株式会社 QLife の会社概要>

会社名： 株式会社 QLife (キューライフ)

所在地： 〒107-0052 東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ 10F

代表者： 代表取締役 山内善行 設立日： 2006 年(平成 18 年)11 月 17 日

事業内容： 健康・医療分野の広告メディア事業ならびにマーケティング事業

企業理念： 医療と生活者の距離を縮める URL： <http://www.qlife.co.jp>

本件に関するお問い合わせ先：

株式会社 QLife 広報担当 田中 TEL : 03-6685-2515/E-mail : info@qlife.co.jp